

MC-MC123 取り扱い説明書



■説明書最終更新日：2020/10/23

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に
本書と共に説明書の両方をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

■製品外観

▼ 製品本体(側面)



▼ 製品本体(背面)



(A) USB ポート (B) カメラレンズ (C) 動作ランプ

※製品の詳細なスペックに関しては、販売店舗掲載のデータテーブルをご確認ください。

本製品固有の注意事項

- * 本体に microSD カードが挿入されていない場合は、正常なランプ点灯の確認ができません。
- * microSD カードの不具合、または対応していないメーカーのものをお使いの場合も同様に正常なランプ点灯の確認ができない場合があります。その際は防犯カムカムが推奨しているメーカーまたは防犯カムカム純正の microSD カードに交換してお試しください。
- * パソコンに接続してもデータを読み込まなかったり本体を認識しない場合は、本体の電源を ON にすることで認識することがあります。
- * 本製品はメーカー側の都合により、一部デザインや製品仕様および機能、付属品の内容やランプの点灯色が異なったり、予告なく変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

MEMO

本製品の使い方

緑字…操作に対する本体の自動反応

※…補足説明や注意事項、その他備考など

■本体の充電

※本製品はバッテリーを内蔵していないため充電はできません。常時、電源コンセントに挿すか、モバイルバッテリー等と繋いでお使いいただく必要があります。

■本体電源 ON & 動画撮影開始

1. コンセントプラグを電源に挿す。
[モバイルバッテリーを使う場合はUSBポート(A)に付属のUSBケーブルを繋いでモバイルバッテリーに接続する。]
2. 動作ランプ(C)が青赤同時点灯→青3回点滅→消灯。(本体電源ON & 動画撮影開始)
※電源が入ると自動で動画撮影を開始します。

■本体電源 OFF & 動画撮影終了

1. コンセントプラグを電源から抜く。
[モバイルバッテリーから取り外す。]
2. 動作ランプ(C)が赤3回緩やかに点滅→消灯。(本体電源OFF & 動画撮影終了)
※電源が切れると自動で動画撮影を終了します。動画は5分ほどのファイルに分けて保存されます。

■本体のリセット

※本体が操作できない／不具合がある時は、本体を電源から抜いて1分待ってください。本体がリセットされ、症状が改善される場合があります。

■撮影ファイルの確認方法

1. 付属のUSBケーブルをUSBポート(A)に繋ぎ、本体とパソコンを接続。
2. パソコンがリムーバブルディスクを自動認識するので、その中にある撮影ファイルをパソコン側に移動し、保存。
3. パソコンに保存したファイルを動画プレーヤー等で再生し、視聴確認。

※撮影ファイルはできるだけパソコンへ移動したうえで閲覧してください。移動しない状態で再生した場合に起こる、ブロックノイズの発生や再生不可を改善できる場合があります。

■撮影モードの切り替え その他

※本体に操作ボタンがないため、撮影モード切り替えは後述のようにパソコンと接続し、リムーバブルディスク内のテキストファイルを書き換えて行う形になります。

1. 本体とパソコンを接続。リムーバブルディスク内にある「SETTIME.txt」ファイルを「メモ帳」等のテキストツールで開く。ファイル内に下記の記述がある。

2020-10-21-12,23:59:59 A1

2020年10月21日23時59分59秒

◎タイムスタンプ(日付)の変更

「日時」の部分を任意の数字に書き換える。

◎通常録画モード & 動画サイズ

「A1」の部分を下記のいずれかに書き換える。

└ A1→1920*1080P で通常録画

└ A2→1280*720P で通常録画

└ A3→640*360P で通常録画

◎動体検知モード & 動画サイズ

「A1」の部分を下記のいずれかに書き換える。

└ B1→1920*1080P で動体検知録画

└ B2→1280*720P で動体検知録画

└ B3→640*360P で動体検知録画

※レンズ前3m以内に移動物がある場合に赤ランプが1回点滅し、動体検知撮影が開始。移動物がなくなって3分後に、動体検知撮影が停止。動体検知撮影待機モードになります。

2. テキストファイル内を↑を参考に希望の内容に書き換えたら保存し、本体をパソコンから取り外した後、電源を入れ直すと設定した時刻やモードが適用される。